

御旅社七夕祭のご案内

来月の七月六日〜七日の両日にわたって、実に三年ぶりとなる、茶屋町の御旅社七夕祭を斎行致します。七夕は日本古来の天棚機比売の伝説と、大陸の牽牛織女（彦星と織姫）の伝説、また技芸上達を祈る乞巧奠の儀礼が相まって形作られた行事で、技芸の上達、恋愛成就を願う日とされ、笹に願い事を記した短冊を結び星に祈りを捧げました。

当宮の七夕祭は、京都の北野天満宮で行われる「御手洗祭」に倣い、氏子崇敬者をはじめ参拝者みなさまの学問書道の上達、心身の清浄、諸願成就を祈願致します。

当日は、夕方の午後四時から午後十時まで、短冊奉納（各色一枚百円）などの行事を執行ないます。三年ぶりとなる七夕の夜、それぞれのお願い事を胸に、どうぞお参り下さい。

名称 七夕祭(たなばたさい)
日時 令和五年 七月六日(木)〜七日(金)
両日とも午後四時〜午後十時まで

場所 大阪市北区茶屋町十二番五号

網敷天神社 御旅社 境内

お問い合わせ 網敷天神社 御旅社まで
※七日は金曜日の為、大変な混雑が予想されます。
ご参拝の折には足元などご注意ください。

苗神祭のご案内

名称 歯神社例祭（別名 歯ブラシ感謝祭）
日時 令和五年六月四日(日) 午前十一時
場所 大阪市北区角田町二番八号 歯神社
（ねぎ焼きやまもと梅田エラスト店 裏側）
備考 歯ブラシ授与は先着百名迄(整理券式)
お問い合わせ 網敷天神社 御旅社まで

※神事前日から当日は準備等々に多忙の為、電話等のご対応はお受付出来ません。予めご容赦下さい。

御旅社 献札台新調

当宮では、祭礼等の際にご寄進をお寄せ下さった方のお名前を社頭に掲額しております。これを献札といいますが、茶屋町の当宮御旅社の献札の掲額台が老朽化してきておりましたのを、この度、匿名希望のお方よりのご寄進をもとに新調させて頂きました。ご奉賛をお寄せ下さったお方には、この社報を以て厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

御朱印休止期間について

今月十四日から、来月の七月二十五日まで、当宮夏季繁忙期の為、御朱印の受付を休止致します。書き置きのご対応も出来ません。

七月二十六日以降の土日から再開の予定です。また詳しくは当宮ツイッターにてご案内させて頂きます。

今月の暦

【御旅社授与所(茶屋町) 御朱印平日受付日】
六月二十七日(火) 十三時〜十七時の予定

【祭礼】

歯神祭(四日)：当宮末社の歯神社の例祭
御誕辰祭(廿五日)：菅原道真公誕生日 神事のみ
夏越大祓(三十日)：半年間の罪穢を祓う 神事のみ

【節気】

芒種(六日)：イネ科の種まきの頃
夏至(廿一日)：一年で最も日中の時間が長い日

【雑節】

入梅(十一日)：梅雨入りの頃。また梅の収穫期
歯と口の健康週間(四日〜)：歯を大切にしましょう

【大安】

六月二日、八日、十四日、十八日、廿四日、卅日

【朔望】

満月(四日)、下弦(十一日)、朔月(十八日)、上弦(廿六日)

【忌月】

大阪大空襲の日(一日)：二回目の空襲。当宮罹災の空襲
沖縄慰霊の日(廿三日)：先の沖縄戦終結の日

【旬】

【野菜】

枝豆、サヤエンドウ、トウモロコシ、タマネギ

【果物】

梅、杏、スモモ、さくらんぼ、枇杷

【魚介類】

アジ、キス、飛魚、ホタテ、岩もずく

【その他】

杜若、菖蒲、紫陽花などの季節の花が見頃。

網敷天神社 SNS、地図サイト



編著 網敷天神社

禰宜(御旅社 神主)
白江 秀 知